

新人歓迎山行で八ヶ岳硫黄岳に行ってきました。

朝7時、桜平の第二駐車場はガラガラだったので第一駐車場まで行ったら満車、何とか空いている路肩に停めることができた。

近くにいながら硫黄岳は本当に久々、20年ぶり？くらいか！ひどかった砂利道もかなり修復されたようだが相変わらずの悪路はそれなりに。第二駐車場はトイレ完備で広くなり素晴らしく良くなっていた。

夏沢鉱泉、オーレン小屋までは沢伝いに歩きやすい登山道を上る。お盆を過ぎた平日だが家族連れの子行者が多くオーレン小屋のテント場も賑わっていた。小屋のベンチにはソーシャルディスタンスでマスク着用と書かれた座る場所が指定されていた。

緩やかな樹林帯を抜け夏沢峠へ。山彦荘からは硫黄岳が目の前に。急登の樹林地を登りきると荒々しい硫黄岳が見渡せるようになり、きれいに積み上げられたケルンがいくつも目に飛び込んできた。ここはいつも強い風が吹いている所ですが、この日は予想以上に穏やか。空も薄曇りで歩くのには最適な日。眼前に横岳、赤岳がそびえ八ヶ岳の雄姿が飛び込んできます。

昼食の後、爆裂火口が良く見えるポイントまで行き、えぐれて崩壊が進んでいる様子を実感。赤岩の頭を経由し、オーレン小屋、桜平へと帰着しました。

新人10代のKさんは終始話をしながらの山歩きで元気いっぱい。全然大変さを感じずに登頂した模様。若いっていいなあ～。この日も人生最高峰到達となったのでした。

この時期になると高山植物がめっきり少なくなり、コマクサを見ることができずちょっと残念。しかし歩くのには最適な薄曇りで、快適な登山日和の夏山でした。

【コースタイム】

桜平第一駐車場 7:15(発) ~ 8:30 オーレン小屋 (8:40 発) ~ 9:05 夏沢峠 (9:20 発)

~ 10:30 硫黄岳山頂 大休憩 (11:10 発) ~ 12:30 オーレン小屋 (12:50 発) ~ 13:45 桜平駐車場

横岳 & 赤岳



硫黄岳 爆裂火口壁



シャジュン



ウメバチソウ



トウヤクリンソウ



ココメグサ



イチヤクソウ